

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	ミルク注入中の経管栄養チューブの自己抜去に関するインシデントレポートを用いた後方視的研究		
② 研究期間	学長許可日から2022年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院E棟4階に入院され経管栄養を実施していた患者さん		
④ 対象期間	2016年3月1日～2020年9月4日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学附属病院 E棟4階 (NICU/GCU)		
⑥ 研究責任者	氏名	吉井 藍	所属 看護部
⑦ 使用する試料・情報等	対象期間中に報告されたインシデントレポートのうちミルク注入中の経管栄養チューブの自己抜去に関するもの		
⑧ 研究の概要	<p>当病棟では早産やそのほか疾患などが要因でミルクを経口で哺乳できない患者さんには経管栄養チューブを使用してミルクの投与を行っています。ミルクを注入している途中で経管栄養チューブが誤って抜けてしまった場合、適切な栄養投与ができず低血糖や誤嚥などを生じるリスクがあります。しかし当病棟に入院している患者さんは新生児、乳児であり意思疎通や危険認知ができません。そのためミルクの注入中に経管栄養チューブが抜けてしまうインシデントが複数発生しています。この研究では対象期間に発生したミルク注入中の経管栄養チューブの自己抜去に関するインシデントの要因をインシデントレポートより分析したいと考えています。またその分析結果より対策を考察することで自己抜去の減少につながると考えています。</p> <p>インシデント：病棟において医療事故につながりかねないヒヤリとした出来事</p>		
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年 12月 3日	
⑩ 研究計画書等の閲覧等	<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。</p> <p>詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。</p>		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取	研究に使用するインシデントレポートには患者さんの個人情報を特定		

扱い	<p>できる情報は含まれていないため、個人情報外部に漏れることはありません。使用するインシデントレポートを含む情報は研究責任者がパスワードをかけた USB に保存し鍵のかかるロッカーで厳重に保管・管理いたします。</p> <p>研究の成果は学会や学術誌などで公表されますが、この場合も個人が特定される情報が公開されることはありません。</p>			
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 E 棟 4 階 研究責任者：看護師 吉井 藍			
	電話	0744 - 22 - 3051(内線 1450)	FAX	0744-22-4121
	Mail	nicu-ns@naramed-u.ac.jp		

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より令和5年3月31日までまでの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に奈良県立医科大学ホームページ（HP）で掲載しているものです。なお、この研究内容は、奈良県立医科大学 医の倫理審査委員会にて審議を受け、医学的、倫理的に適切であることが承認されたものであります。